



College of Sustainable System Sciences

大阪府立大学



現代システム科学域
Sustainable System Sciences

School of Knowledge and Information Systems



知識情報システム学類
Knowledge and Information Systems

School of Environmental System Sciences



環境システム学類
Environmental System Sciences

環境共生科学課程 / 社会共生科学課程 / 人間環境科学課程

School of Management



マネジメント学類
Management

マネジメント課程 / 経済データサイエンス課程

2023

高度研究型大学 —世界に翔く地域の信頼拠点—

本学は「高度研究型大学 —世界に翔く地域の信頼拠点—」を基本理念に掲げ、これを実現するために大切にしたい視点として「多様」「融合」「国際」の3つのキーワードを掲げています。

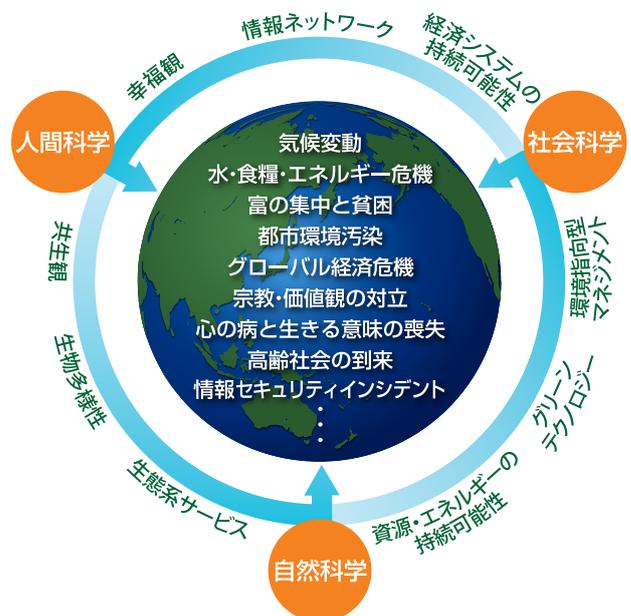
この基本理念のもと、2012年に導入した「**学域・学類制**(※)」という学士課程教育で、従来の学部・学科の間にあった学問領域の壁を取り除き、文系・理系の枠にとらわれずに、現代の問題解決に役立つ実践的な知を身につけることができるようにしました。充実した教養教育と専門基礎教育によって**人間力のある学士(府大人)**を育てて社会に輩出し、既にいろいろな実世界に翔いています。本学の卒業生たちはそれぞれの専門性だけでなく、深い教養と幅広い知識や技能の重要性を理解し、社会のニーズに柔軟に対応して活躍しています。

(※)本学には、現代システム科学域、工学域、生命環境科学域、地域保健学域の4つの学域があります。



知識情報・環境・マネジメントの知識を融合させて、持続可能社会の実現をリードする人材を育みます

私たちの社会を資源やエネルギーだけでなく、人という観点からも持続可能なかたちに変えていく、それが現代の課題です。現代システム科学域は、この課題に取り組む人を育てるため、3つの学類を置いています。人と情報ネットワークの明日を構築する、**知識情報システム学類**。自然と人が共存するための環境を創造する、**環境システム学類**。社会の新しいあり方を模索する、**マネジメント学類**。それぞれの専門分野を中心に、知識科学、情報システム工学、環境科学、現代思想、心理学、経済学、経営学、生産システム科学などの複数の分野を組み合わせることで、さまざまな分野の「つながり」について理解を深めます。さらに、学んだ知識を適切に活用する力を磨いていくことによって、さまざまな方向から問題にアプローチする力を身につけます。それが私たちの考える「**システムの思考力**」です。このシステムの思考力が現代の課題を解決するために必要とされているのです。



現代システム科学域の学びのPoint

Point1 文理を越え、システムの思考力を養成

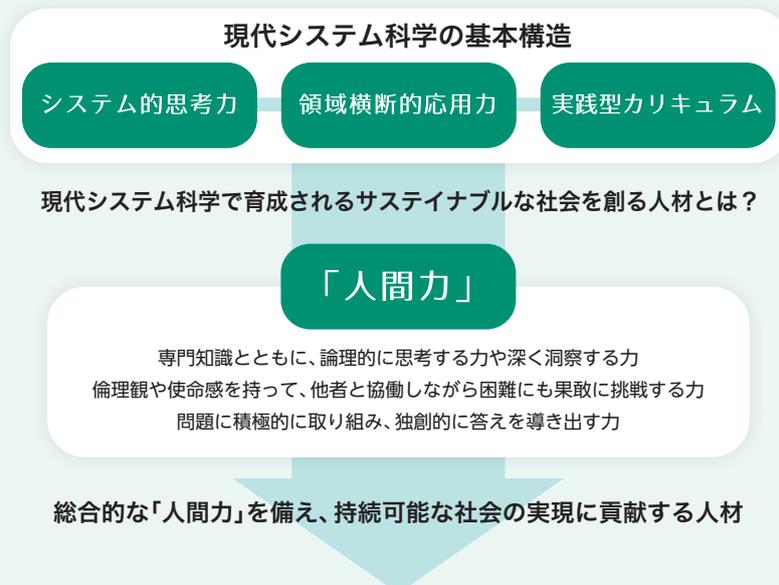
従来の工学部、生命環境科学部、理学部、経済学部、人間社会学部、看護学部、総合リハビリテーション学部のすべての学びを融合したカリキュラムを実現しています。さらに、多数の実習・演習型授業を設けることで、複数の分野の専門

的知識を効果的に組み合わせることができるシステムの思考力を養成します。また、多様な進路選択を可能にするため、経過選択型のカリキュラムを編成しています。

Point2 サステイナブルな社会を創る人材を養成

持続可能な社会を実現する人材を養成していくことを目的に、1年次に学域共通科目として「サステナビリティ入門」を設置しています。所属する学類にかかわらず、全員が持続可能性の基礎について学びます。さらに、全学類で数学・統計学の基礎科目を必修としており、数理的な分析の基礎

力を修得できる体制を整えています。同様に、情報基礎科目も必修としており、これからの問題解決の有効なツールとなり得る情報通信技術については、全員が一定レベルの知識を身につけられるようにしています。



大学院との接続について

学士課程卒業後、大学院では、さらに高度で専門的な研究に取り組み、地域に、社会に、そして世界に貢献するための研究能力を養います。現代システム科学域を卒業した学生の大学院進学先は、大阪公立大学大学院現代システム科学研究科、情報学研究科、経済学研究科、経営学研究科、法学研究科のいずれかとなります。

現代システム科学域

知識情報システム学類

環境システム学類

マネジメント学類

大阪公立大学大学院(博士前期課程)

現代システム科学研究科
現代システム科学専攻

情報学研究科
学際情報学専攻

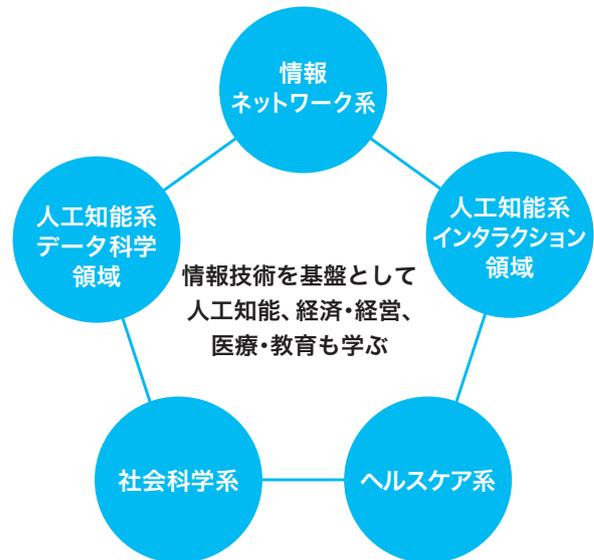
経済学研究科
経済学専攻

経営学研究科
グローバルビジネス専攻

法学研究科
法学政治学専攻
法曹養成専攻

次世代のシステムテクノロジーと多分野の専門知識を融合させ、未来のサービスを創造します

知識情報システム学類では、知識科学、情報システム工学などの情報技術について学ぶだけでなく、環境科学、社会科学、経済・経営科学、保健や医療、教育などの社会システム科学に関する専門分野の理解を深め、これらの融合領域において創造性豊かで、自ら課題解決できる人材を育成しています。



情報ネットワーク系

インターネットやWebサービスなど情報ネットワークに関する基本的な知識や技術を身につけ、また情報システムの設計、企画・運営法、情報セキュリティなどの知識を持つ人材を育成しています。さらに機械学習やIoT (Internet of

Things)、5G (第5世代移動通信システム) などの最新技術を理解し、これらを応用した新しい技術やサービスを創造する能力を養います。

人工知能系・インタラクション領域

ヒトに優しく賢い情報システムを開発する素養を身につけます。このためには、ヒトのことを人工知能がよく理解し、私たち1人1人に寄り添う対話(インタラクション)の中で、ニーズを汲み取り、知を引き出し高めてくれるような

「ヒューマン・アウェア(human-aware)」な仕組みを実現できる能力を身につける必要があります。そのための知識科学、認知科学、知識モデリング技法、システム企画、開発方法を修得した人材を育成しています。

人工知能系・データ科学領域

従来では解決できない社会問題を、システム思考に基づいてアプローチする一つ的手段として人工知能の技法を活用できる人材を育成します。人工知能の基礎知識や機械学習の理論的知識を学び、オペレーションズリサーチ等

で社会問題が数理的最適化問題として解決できることを実感します。これらの知識がモノづくりに活かされるよう、プログラミングの基礎学習と実践演習を行い、社会を最先端に導く土台を作ります。

社会科学系

企業や自治体における情報システムの有効性に関する実証分析や、情報技術を利用した新しい制度(ネットオークション等)を作る理論分析手法、POSデータなどのビジネスや

マーケティングに関するデータを解析し、組織の意思決定をサポートする理論やデータ解析手法などの知識をもった人材を育成しています。

ヘルスケア系

超高齢社会の先頭を走る日本は、世界に先駆けて健康、医療、介護の課題を解決することが求められています。そこで本学のヘルスケア分野では、情報科学ならびに様々な

先端技術を活用して、より健康で心豊かなヘルスケア社会の実現に貢献できる人材を育成しています。

学生の活躍実績



三上 滉史 さん (2019年度卒業)

西日本豪雨災害のボランティアへ

2018年7月15日、西日本豪雨災害で被災した岡山県へボランティアに行きました。40度近い猛暑は皆が熱中症になりかねない状況でした。現地では土砂で汚れた家具の撤去作業を行いました。汚れてしまったとはいえ思い出の品を他人に捨てられる被災者の気持ちを考えると、私自身が全てを失ったような空虚な気持ちになりました。それでもこの経験を活かし、今後も活動を続けていきたいと思えます。



RoboCup2018 世界大会で優勝

2018年6月18-22日にカナダ・モントリオールで開催されたRoboCup 世界大会において、本学類出身の学生が参加するチーム「HELIOS2018」がサッカーシミュレーション2D部門で優勝しました。RoboCup はロボット工学と AI を融合させたサッカーロボット競技会で、本学類は特に AI 部門といわれているサッカーシミュレーションに2002年から参加しています。



筒井 雅之 さん (2018年度卒業) [右から2人目]

日本のスポーツを科学的にアプローチしていく

学域生の時「スポーツアナリティクス甲子園」に出場し、それをきっかけにドイツで有名なサッカークラブ、FCバイエルン・ミュンヘン主催の「FC Bayern Hackdays」(ハッカソン)に単身で出場し、様々な国籍の人と現地でチームを組み、IT技術を駆使して世界中にファンを増やすというテーマで参加しました。スポーツに関する研究を続けてきた結果、高校生の時にスポーツを科学的に学びたいと思うきっかけとなった株式会社アシックスのスポーツ工学研究所に研究職として就職することができました。

ピックアップ講義

人工知能

人工知能(AI)は、コンピュータに知能を持たせるための学問です。人のように思考するコンピュータを作るには、人の知識処理や推論の手順(アルゴリズム)を考える必要があります。この講義で、そのための基礎となる考え方から実

際の応用までを修得します。これからの ICT 産業には、単純作業では解析が十分にできない複雑なデータ処理が必須になります。人工知能で学ぶ内容は、そういった未来の ICT を支えるための重要な基礎となります。



データマイニング

統計処理と機械学習のデータマイニング手法やツール活用方法を学び、それを実際のビッグデータ分析に適用する技能を修得させる講義です。この講義では、データサイエン

ティストとして、実際の企業で幅広く活躍できるスキルを修得します。



自然・社会・人間 に関わる分野を 横断的に学びながら現代の環境に関する課題解決に取り組みます

環境システム学類では、現代の様々な環境問題に対応するために、3つの課程を設置し、各課程で専門性を養いつつ、課程の枠を超えた学修が可能なカリキュラムを設定しています。これにより、自然環境問題、貧困や宗教、こころの問題などの現代の多様な問題に対する多面的なアプローチと解決力を育てています。

環境システム学類の学生は、まず、「自然、社会、人間」をテーマに幅広い分野を学び、その後、卒業研究へ向けて自らの学びたい課程・研究分野を選択し、指導教員の下、専門性の高い研究に取り組んでいきます。



環境共生科学課程

環境科学分野の専門知識・技術を中心に学修し、生態系の中で人が共生するシステムについて考える人材を育成します。

近現代の社会では、様々な環境問題が生じています。生態系という名の共生システムである自然と人間の営みのあり方を理解し、自然環境の中で人間が共存するシステムを考えるために、環境共生科学課程では、人の暮らしや生活に

係わる文化的な環境に関する科目と現代の環境問題に係わる基礎的な科目をバランス良く履修します。多種多様な事象が複雑に絡み合う環境問題について、課題を発見し、解決する方法を考える能力を養います。

社会共生科学課程

異なる価値観を持った人々を理解し、他を抑圧することなく共生できる社会環境を構築するための実践知を探求する人材を育成します。

思想の視点、社会の視点、コミュニケーションの視点、歴史・空間の視点など、多様な視点のもとで学問の境界を越えた学びを実践します。また、それを通じて、人間社会が引き起こした社会問題をさまざまな角度から理解し、問題解決へ

の道筋を探る能力を養うとともに、生活様式や生命観、対人関係のあり方について、自分と異なる価値観を尊重し、共に生きるためのコミュニケーション力を身につけていくことを目指します。

人間環境科学課程

認知科学・心理学・臨床心理学などの専門的視点から、人間と環境にまつわる根本的問題を鋭く分析し、調和を生む人間環境の実現を目指す人材を育成します。

自然環境や社会環境を認識する主体としての「人間」について学び、環境システムについての考究を深めます。人間について、環境について、そして人間と環境の関係について、

じっくりと考え、専門的視点を身につけることを目指します。本課程では、認知科学・心理学・臨床心理学などの多様な専門的視点から、「人間の心の働き」を探究します。

学生の活躍実績



森本 優子 さん (2019年度卒業)
(文部科学省主催「トビタテ!
留学JAPAN」第6期合格)

「トビタテ! 留学JAPAN」で世界へ 世界的な視点を持った心理学者になる!

心理学の言語系、特に第二言語の習得に興味を持ち、心理学の分野ではトップクラスのイギリスのエクセター大学に留学しました。心理学部1年生として、心理学はもちろん、様々な分野の授業を受講しました。知識を得ただけでなく、様々な分野の研究に触れ、世界中から集まった学生たちと議論することによって身に就いた度胸や価値観は何物にも代えがたいと今振り返って思います。



上田 葵 さん (2018年度秋卒業)

「本物の日本茶を世界へ」グローバルに活躍

在学中、外資系IT企業の日本支社立ち上げ及びインターンを経て、子どもの頃から好きだった日本茶を独学で研究し、トビタテ! 留学Japanでニューヨークへ渡りました。現地で茶の市場調査及びテイスティングイベントを主催し、帰国後は「本物の日本茶を世界へ」という想いのもと、株式会社Teaguruを設立しました。茶会の開催や海外向けPR動画制作及び商品開発を行いつつ、現在は株式会社メルカリにてプロダクトマネージャーとして働いています。



呉山 翔城 さん (2016年度入学)

「第20回 全日本学生ドイツ語弁論大会」で2位入賞

2019年に京都で開催された「第20回 全日本学生ドイツ語弁論大会」*にて、スピーチ「習うより慣れよ/Probieren geht über Studieren」が「ドイツ文化センター館長賞(2位)」を受賞しました。3年次生の時に、大阪府立大学の交換留学生としてドイツ・ヴッパータール大学へ1年間留学し、帰国後も国際交流活動を活発に行っています。

(*)ドイツ語学習の奨励と異文化交流の促進を目的とし、日本各地からドイツ語を学ぶ学生が一堂に会し、自らの意見や主張、想いをドイツ語で発信することで、日頃の勉学の成果を発表する場となっています。

ピックアップ講義

地球環境学

現在の地球環境がどのようにできあがり、そこで何が起きているのかを理解します。大気、土壌、水それぞれの中で様々な循環があり、そこで物質は形を変えながら変化し

ます。その速度や循環における変化が、人類や生態系や環境の変化にどのような影響を及ぼしているかを学びます。



共生社会とアイデンティティ

「アイデンティティ」とは何かについて、日常生活における具体的な場面でのやりとりの分析を通して考えていきます。「アイデンティティ」を、社会的な側面から考えるという試み

です。「自分とは何者か」という問いかけがいかにか可能になるのか、また、それはわれわれに何をもたらし、そこからどんな気づきを得ることができているのかについて、考えていきます。



対人環境の認知

人間の行動と認知に与える周りの人の影響について社会心理学の立場から検討します。近年発展の著しい認知的な社会心理学の知見への理解を深め、その上で集団・組織におけ

る個人の社会的な行動に関する主要な研究成果とその理論的展開について個人特性、個人間の社会的相互作用、社会的状況という3つの視点から論じます。

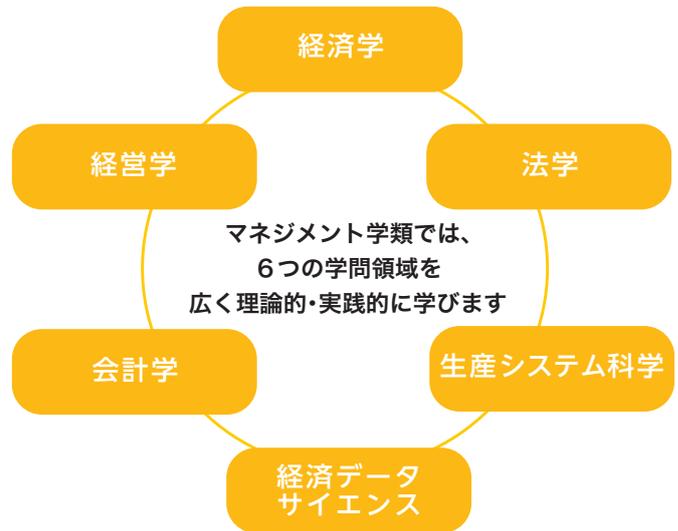


多様な学問領域のシナジーにより システムの思考力とマネジメント力を修得します

マネジメント学類では、経済学、経営学、法学、経済データサイエンス、会計学、生産システム科学といった6つの多様な学問領域を理論的・実践的に学びます。それによりシステムの思考力および専門知識に基づく実践的なマネジメント力を身につけ、グローバルな社会の発展に貢献できる国際感覚が豊かな学生を育てます。

2018年4月から

「マネジメント課程」と「経済データサイエンス課程」を新たに設置



マネジメント課程

情報通信技術の進展、市場の国際的な開放等により、様々な分野で国境の意義があいまいになるグローバル化が進んでいます。そのため、企業が成長をし続けるためには経営のグローバル化を避けて通ることはできません。このグ

ローバル競争環境において、学際的でありながら専門的な能力を持つ人材の育成が必要とされています。マネジメント課程では、そうした社会的なニーズに応えるべく、実践的なマネジメント能力を持つ人材を育成します。

広い領域の基礎知識

+

深い専門性

=

実践的なマネジメント能力

経済データサイエンス課程

日本の家計や企業を取り巻く環境は、AI技術の発展やビッグデータの蓄積、グローバル化の進展に伴い、急速に高度化・複雑化しています。この新しい市場環境の中で的確な意思決定を行うために、社会経済のメカニズムを

理論的に、そしてデータに基づいて分析できる人材の育成が急務となっています。経済データサイエンス課程では、そうした社会的なニーズに応えるべく、データに基づく問題解決能力を持つ人材を育成します。

理論的な分析能力

+

データ分析能力

=

データに基づく問題解決能力

学生の活躍実績



奥野 佑樹 さん (2020年度卒業)

在学中の公認会計士試験合格*

私は大学4年生のときに公認会計士試験に合格しました。本学類は6つの学問領域を横断的に学べる点を特色とし、複眼的な思考を持つ卒業生を輩出しています。また、会計教育に焦点を当てると、理論と実践を融合させた講義が行われています。昨今の著しい経済環境の複雑化のなかで、公認会計士に対する役割期待と要求される見識の幅は拡大していますが、本学類での実践的かつ幅広い学びは現在の私にとって大きな糧となっています。

(*) マネジメント学類では、平成26年から令和2年まで15名の現役合格者を輩出しています。平成29年以降では以下の通りです。平成29年:4名、平成30年:2名、令和2年:4名



東口 美睦 さん (2020年度卒業)

Web広告と購買行動の実証分析で優秀卒業論文賞受賞*

私は経営や組織開発に興味があったので、マーケティングや会計学・マネジメントなどの経営学を中心に勉強しました。しかし、経営では、論理的に市場を理解することも必要だと思ったので、多様な学問の勉強ができる本学類の特徴を活かし、経済学のゼミを専攻しました。卒業論文では、就職先の事業であるWeb広告と購買行動との因果関係を実証的に分析しました。結果、この実践的な取り組みが評価され、優秀論文賞を受賞できました。

(*) マネジメント学類では経済学部時代からの同窓会である陵友会の支援を得て、卒業論文の中から優秀卒業論文を選考して表彰しています。



中村 元寛 さん (2020年度卒業)

I-wingなかもず*のレジデントサポーターとして留学生を支援

私はI-wingなかもずのレジデントサポーターとして、留学生と寮生活を送りました。日々の暮らしで困っている留学生の悩みの解決や、寮でのイベント企画がレジデントサポーターとしての主な活動内容です。他のサポーターや職員の方と協力することも多く、様々な立場や背景を持つ人と関わることができました。文化や考え方の違いに刺激を受けることが多々あり、私自身もよい経験になったと感じています。

(*) I-wingなかもずは中百舌鳥キャンパスにある宿舍エリア、交流エリア、サポートエリアの3つの機能を持つ国際交流施設です。

ピックアップ講義

経済データサイエンス入門



社会の様々な領域で、統計に強い人材・データ分析のできる人材への需要が高まっています。この授業では、経済やビジネスの学術研究、そして実務の現場で使える総合的な

データ分析のスキル習得を目指します。具体的には、回帰分析による予測や、因果関係の評価を実行する方法を学びます。

経営学入門 I



経営学の初学者が、より専門的な内容の学修に向けて最低限知っておくべき経営学の基礎的知識を具体的な事例とともに

に学びます。授業をつうじて、知識を修得するだけでなく、経営学を学ぶ意義や面白さを感じてもらいたと思います。

就職実績

2019年度および2020年度卒業生 学類別進路実績

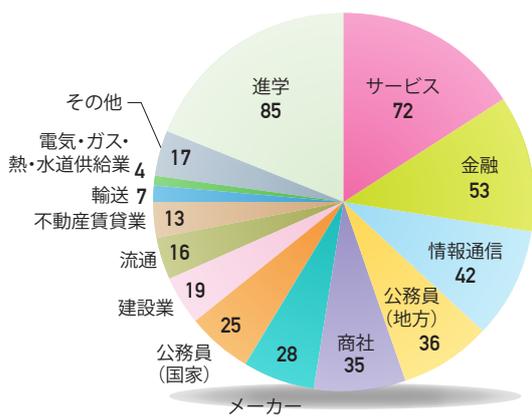
学域	学類 / 課程	卒業生数		就職者数		進学者数		その他		就職率		
		2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	
現代システム科学域	知識情報システム学類	40	44	21	24	19	18	0	2	100.0%	100.0%	
	環境システム学類	環境共生科学課程	39	48	30	37	8	11	1	0	96.8%	100.0%
		社会共生科学課程	37	34	30	28	3	3	4	3	100.0%	93.3%
		人間環境科学課程	39	39	25	26	11	8	3	5	100.0%	83.3%
	マネジメント学類	126	121	117	102	0	4	9	15	100.0%	93.6%	
	計	281	286	223	217	41	44	17	25	99.6%	94.3%	

「卒業生数」、「就職者数」、「進学者数」は学校基本調査によるもので、それ以外を「その他」としています。

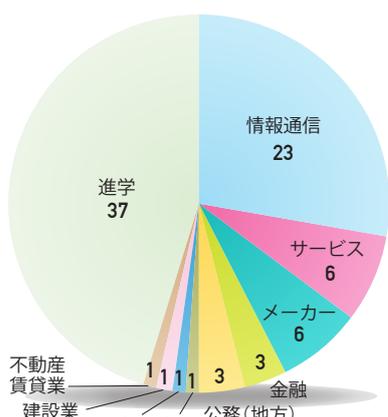
就職率の算出方法 = $\frac{\text{就職者数}}{\text{就職者数} + \text{未就職者数}}$ 「未就職者数」は「その他」に含みます。

2019年度および2020年度卒業生 業種別就職者数

現代システム科学域 ※3学類の合計



知識情報システム学類



主な就職先 知識情報システム学類

JALインフォテック、NEXCOシステムズ、NTT西日本ビジネスフロント、SGシステムズ、Sky、アバンテック、インタークエスト、エイチーム、エヌ・ティ・ティ・データ関西、オービック、オプテージ、関西テレビ放送、サントリーシステムテクノロジ、SMCセイ情報システム、チームラボ、西日本電信電話(N T T西日本)、ノバシステム、パナソニックインフォメーションシステムズ、日立システムズ、日立ソリューションズ・クリエイト、富士通エフサス、スタッフサービス、メイテック、リクルート、近鉄グループホールディングス、ビジネスブレイン太田昭和、古田土経営(古田士公認会計士・税理士事務所)、コナミアミューズメント、ダイキン工業、シャープ、日立製作所、日本電気(NEC)、富士通、京阪ホールディングス、日本生命保険、三井住友信託銀行、近商ストア、大阪シティバス、大東建設パートナーズ、大和ハウス工業、大阪府庁、奈良県庁、東大阪市役所

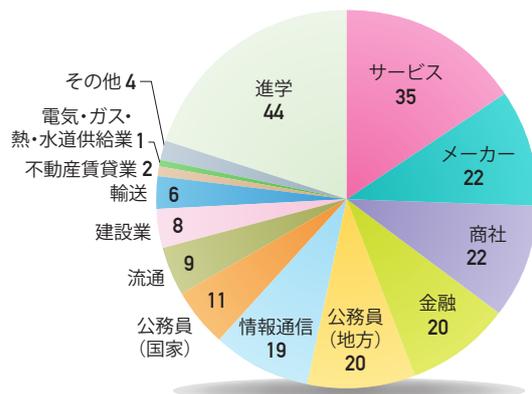
進学先(大学院)
大阪大学、大阪府立大学

主な就職先 環境システム学類

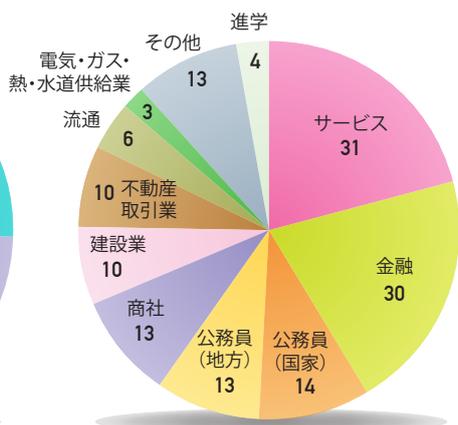
日本野鳥の会、大阪泉州農業協同組合(J A大阪泉州)、柏崎まちづくりネットワークあいさ、神戸市教育委員会、公立大学法人大阪、NECソリューションノベータ、エヌ・ティ・ティ・データ関西、関西システムズ、ソフトバンク、日本放送協会(NHK)、東京海上日動火災保険、日本政策金融公庫、みずほ証券、みずほフィナンシャルグループ、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、明治安田生命保険、ニトリ、伊藤忠エネクス、伊藤ハム販売、キャノンマーケティングジャパン、住友商事マシネックス、大興物産、日立ハイテクソリューションズ、山崎、ANA関西空港、南海電気鉄道、日本航空、関西電力、カゴメ、くろがね工作所、コスモ石油、積水ハウス不動産関西、日進化学、日本電気(NEC)、日立造船、三菱電機、住友林業、大成建設、大和ハウス工業、総務省、近畿総合通信局、文部科学省、大阪高等裁判所、大阪国税局、大阪府役所、大阪府庁、京都市役所、神戸市役所、堺市役所、和歌山県庁

進学先(大学院)
大阪経済大学、大阪市立大学、大阪大学、大阪府立大学、お茶の水女子大学、千葉大学、筑波大学、帝塚山学院、奈良女子大学、兵庫教育大学

環境システム学類



マネジメント学類



主な就職先 マネジメント学類

EY新日本有限責任監査法人、アクセンチュア、デロイトトーマツコンサルティング、公立大学法人大阪、あずさ監査法人、ライオン、ロート製薬、小野薬品工業、東洋航、富士通、武田薬品工業、みずほフィナンシャルグループ、りそな銀行、紀陽銀行、三菱UFJ銀行、三井住友海上火災保険、三井住友信託銀行、三菱UFJ信託銀行、日本生命保険、明治安田生命保険、大和ハウス工業、ユアサ商事、リコージャパン、帝人、美津濃、テレビ大阪、楽天、オービック、日立システムズ、西日本電信電話(N T T西日本)、東映アニメーション、関西電力、住友不動産販売、東日本旅客鉄道(J R東日本)、南海電気鉄道、日本航空、イオンリテール、近畿経済産業局、厚生労働省、近畿厚生局・大阪労働局、国土交通省、大阪航空局、財務省近畿財務局、神戸市役所、大阪国税局、大阪府庁、東京国税局、和歌山県庁

進学先(大学院)
大阪府立大学、奈良先端科学技術大学院大学

就職支援業務

就職支援体制

本学では、全学域・研究科の総合窓口として学生センター学生課にキャリア支援室を設置し、就職担当スタッフが求人申し込みや面

談などを行っています。また、各学域・研究科には就職担当教員も配置しています。

就職に関するお問い合わせ先

■中百舌鳥キャンパス

【全般】学生課キャリア支援室(072-254-9119)

【現代システム科学域】就職担当教員(担当者、連絡先は下段、就職担当教員一覧をご参照ください。)

【受付時間】9:00～17:45(土・日・祝祭日を除く)

学内行事・入試等のため変更になる場合があります。

なお就職担当教員に面談される場合は、授業等の関係もありますので、事前に確認してください。

求人の受付

本学への求人票の提出は、求人受付NAVIで受付けております。

■求人申し込み方法

<https://www.kyujin-navi.com/uketsuke>より「大阪府立大学」を指定し、求人内容を入力してください(要初回登録)。

また、内容の追加・変更も可能です。

紙書類による求人申し込みを希望される場合は、下記へ郵送又はご持参ください。その際、求人票と併せて自己申告書(※)の提出をお願いいたします。なお、求人票の様式に指定はありません。

(※)本学では「青少年の雇用機会の確保及び職場への定着に関して

事業主、特定地方公共団体、職業紹介事業者等その他の関係者が適切に対処するための指針(平成27年厚生労働省告示第406号)」に基づき、求人の受付に際して、厚生労働省サイトから自己申告書の書式をダウンロードし、必要事項記載の上、提出していただくようお願いしています。

【郵送・持参先】

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号

大阪府立大学 現代システム科学域 就職担当教員あて

または、学生課キャリア支援室あて

学内インターンシップ・企業説明会

本学では合同説明会等の他、学生の業界・企業理解や職業観醸成のため従来のインターンシップに加え、ビジネスモデルを考える学

内インターンシップを開催しています。従来の就業体験型インターンシップ受入に加え、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年度、2022年度学年暦・学事日程

行事	2021年度	2022年度(予定)※
入学式	4月6日(火)	4月11日(月)
前期授業開始	4月8日(木)	4月8日(金)
前期試験	7月26日(月)～8月6日(金)	7月22日(金)～8月4日(木)
夏季休業	8月10日(火)～9月25日(土)	8月10日(水)～9月23日(金)
後期授業開始	9月27日(月)	9月26日(月)
冬季休業	12月29日(水)～1月7日(金)	12月24日(土)～1月8日(日)
通期・後期試験	1月20日(木)～2月2日(水)	1月23日(月)～2月3日(金)
学位授与式(卒業式)	3月24日(木)	3月24日(金)

※2022年度は予定です。今後変更される可能性があります。

2020年度卒業・修了者実績

学域・学部	卒業者数	大学院(博士前期課程)	修了者数
現代システム科学域	286	工学研究科	381
工学域	461	生命環境科学研究科	94
生命環境科学域	313	理学系研究科	84
地域保健学域	260	経済学研究科	35
		人間社会システム科学研究科	59
		看護学研究科	17
		総合リハビリテーション学研究科	17
		博士前期課程合計	687
学域合計	1320	博士後期課程合計	62
		総計	2069

就職担当教員一覧

<https://www.osakafu-u.ac.jp/employment/company/teacher/>



企業担当者向け電子掲示板

<https://opucsoffice.tumblr.com/tagged/crp>



就職の機会均等についてのお願い

本学では、あらゆる差別をなくすことを全学的な課題として取り組んでいます。各企業におかれましても、公平な採用選考業務を進めておられることと存じますが、今後とも将来の人材確保、明るく職場づくりのためにも、人権尊重の理念にたった採用活動を進めていただけますようお願いいたします。



[お問い合わせ先]

学生センター 学生課 キャリア支援室

〒599-8531 大阪府堺市中央区学園町1番1号A3棟1階

TEL.072-254-9119 / FAX.072-254-8346